

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
272086	大阪府	貝塚市	都市Ⅱ-3

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.5%
案内・受付			89.8%	89.9%
電話交換			94.0%	92.8%
公用車運転			90.8%	88.6%
し尿収集			100.0%	98.2%
一般ごみ収集			98.7%	97.5%
学校給食(調理)			92.9%	72.5%
学校給食(運搬)			98.6%	91.2%
学校用務員事務			49.3%	38.0%
水道メーター検針			100.0%	99.0%
道路維持補修・清掃等			100.0%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			100.0%	99.7%
ホームページ作成・運営			96.3%	97.8%
調査・集計			100.0%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置				窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	→	予定時期	—	
BPRの手法を用いた業務分析				委託状況	委託予定無し
取組状況				→	業務改革効果

【参考】		全国(市区町村分)	
類似団体		総合窓口設置率	委託率
総合窓口設置率	委託率	15.1%	40.7%
総合窓口設置率	委託率	14.2%	27.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	➡	対象部局				対象業務				類似団体	
実施済	委託予定無し		首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計	実施率	委託率
			○		○		○	○	○	○	53.5%	4.7%

全国(市区町村分)	
実施率	委託率
33.5%	3.3%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

<

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	1	0	0.0%	現在の管理コストが安価であり、導入しても効果が薄いから	1	現在はOB職員を配置することで、円滑な運営に努めている。今後においては、指定管理者制度導入も含め、業務運営のあり方について調査研究を進める。	61.9%	40.1%
競技場 (野球場、テニスコート等)	5	0	0.0%	現在の管理コストが安価であり、導入しても効果が薄いから	0		64.9%	48.4%
プール	1	0	0.0%	現在の管理コストが安価であり、導入しても効果が薄いから	0		77.1%	52.0%
海水浴場	0	0	0.0%		0		36.4%	13.7%
宿泊休業施設 (ホテル、国民宿舎等)	1	0	0.0%	休館中のため	0		77.8%	85.0%
休業施設 (公共浴場、海・山の家等)	1	0	0.0%	施設が所在する町会に業務を委託しているから	0		77.6%	75.6%
キャンプ場等	0	0	0.0%		0		67.8%	59.2%
産業情報提供施設	0	0	0.0%		0		67.7%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0	0.0%		0		50.0%	65.8%
開放型研究施設等	2	0	0.0%	指定管理者料が少額になるため、応募が見込めず、また現在の管理コストも安価であるため。	2	専門的知識を有する者を配置する必要があることや人件費コストが安価であることから、常駐で配置している	0.0%	40.2%
大規模公園	0	0	0.0%		0		55.8%	44.2%
公営住宅	10	0	0.0%	指定管理者制度導入でコスト増が見込まれ、現在PFIなどによる民間活力の導入を検討しているから	0		11.6%	16.2%
駐車場	0	0	0.0%		0		53.8%	37.1%
大規模公園、斎場等	2	0	0.0%	現在の管理コストが安価であり、導入しても効果が薄いから	1	懇切丁寧な対応が必要であることから、常駐で配置している。	47.2%	22.8%
図書館	1	0	0.0%	蔵書の把握等きめ細やかな対応が必要であり、また現在の管理コストが安価なため、導入しても効果が薄いから	1	蔵書の把握等きめ細やかな対応が必要であることから、常駐で配置している。	25.3%	20.2%
博物館 (南館、北館、東館、西館、動物園等)	1	0	0.0%	現在の管理コストが安価であり、導入しても効果が薄いから	1	人件費コストが安価であることから、常駐で配置している。	31.8%	28.1%
公民館、市民会館	3	0	0.0%	生涯学習の中核施設であり、また、地域づくりの拠点となる施設であることから、指定管理導入には合わないから	3	生涯学習の中核施設であり、また、地域づくりの拠点となる施設であることから、常駐で配置している。	32.8%	22.8%
文化会館	1	1	100.0%		0		72.0%	51.5%
合宿所、研修所等 (若く者の家を含む)	0	0	0.0%		0		37.9%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0	0.0%		0		100.0%	74.7%
介護支援センター	0	0	0.0%		0		76.2%	49.0%
福祉・保健センター	2	0	0.0%	現在の管理コストが安価であり、導入しても効果が薄いから	2	市民の福祉・保健ニーズに的確に対応する必要があることや、大量の個人情報を取り扱っていることから、常駐で配置している。	60.9%	53.0%
児童クラブ、学童館等	0	0	0.0%		0		21.7%	24.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	○	→	類型	
			自治体クラウド	
			単独クラウド	○

【参考】		
実施率(類似団体)		
自治体クラウド	単独クラウド	
82.6%	31.4%	
全国		
自治体クラウド	単独クラウド	
41.4%	58.6%	

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	→	策定予定		→	策定予定時期	
-----	---	---	------	--	---	--------	--

【参考】		全国(市区町村分)	
類似団体		策定割合	
策定割合		策定割合	
100.0%		99.9%	

(7)地方公会計の整備

統一的な基準による財務書類の作成状況(一般会計等財務書類)				作成済	○	→	作成完了予定年度	令和3年4～6月
-------------------------------	--	--	--	-----	---	---	----------	----------

【参考】		全国(市区町村分)	
類似団体		作成割合	
作成割合		作成割合	
80.2%		85.8%	

(注1)統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2)「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体